

えがお

第 45 号(令和5年8月)

〔発行〕 会長 村田 博

〔編集〕 広報部

〒337-0053

さいたま市見沼区大和田町1-1387-1

電話・FAX 048-687-7935

<http://oosatohigashi.sakura.ne.jp>

担当地区：大和田・島・堀崎・東大宮

サロン紹介 パート1

子育てサロン 『にこにこ広場』

代表 川名 恵子

にこにこ広場は、毎月第3火曜日の午前中、ブルーハイツ大宮の集会所で開催されています。

妊娠中から就学前のお子さんをお持ちの方同士の、子育てに関する情報交換や、気軽におしゃべりできる場所として15年続いてまいりました。お父さんはもちろん、祖父母で参加される方もいます。ときには講師をお招きしたり、季節に応じた工作を行うなどイベントもあります。家とは違うところでの体験からお子さんの新しい一面を知ることもあるようです。子どもが大きくなっ

た元参加者や、多くの民生委員さんにもご協力をいただき、異なる世代の貴重な相談の場にもなっております。

会の終わりに行う読み聞かせでは、どの子もキラキラした目で絵本をしっかりと見つめて聞いてとても微笑ましいです。

皆様も一度遊びに来てください。元気がもらえますよ♪



第19回定期総会開催



会長 村田 博

地域みなさん、日頃から大砂土東地区社会福祉協議会に對しましては、多大なご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、令和5年度の各種事業計画の取り組みについては、5月21日に約4年ぶりに開催した定例総会において滞りなく承認されたところです。

コロナ感染症も漸く落ち着いてきたような状況も見受けられますが、一部において第9波は避けて通れないと云う説もありますので、今後の動向を注視しながら、その時々状況に応じて適宜取り組んでいきたいと考えております。コロナ前の日常が少しずつでも戻ってくることを期待しながら、みなさんと一緒にこの1年を乗り切るため、共に頑張りたいと存じますので引き続きご協力の程よろしくをお願いいたします。

令和5年度については、「第5次地域福祉行動計画」の初年度に当たりますので地域福祉の更なる増進に向けて、関係団体をはじめ地域みなさんのご支援ご協力をいただきながら、その実現に向け精いっぱい取り組む所存ですので今後ともよろしくお願ひ申し上げる次第です。



副会長 藤田 昌芳



副会長 榎本 一男

総務部 部長 笠原 英子



令和5年度総務部長を務めます笠原英子です。未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願い致します。

さて、今年度は「第5次地域福祉行動計画」のスタートの年です。コロナの感染状況もまだ不安定ですが、地域福祉の増進に向け、各自治会様、関係団体の皆様にご支援ご協力をいただきながら取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願い致します。

事業部 部長 荻堂 喜久



コロナウイルス感染症もインフルエンザ相当に変更になり、行政より活動制限のある指示が出ることはないと思われませんが、先行き不透明な時期が続きます。

感染防止に心がけて次回参加を心待ちにいただけるサロン作りを目指します。

広報部 部長 鈴木 治美



広報紙は年2回の発行となっております。常にアンテナを立て、今現在問題となっている課題を地区社協としてどのように取り組み進めていくかなど総務・事業部の活動とおして地域の皆様に解りやすく伝えることが大切だと考えています。

「えがお」ミニ通信裏面にも協力させていただいております。



地域福祉
コーディネーター
梶山 律江

社会福祉協議会の非常勤職で地区社協の事務所におります。

同じ地域に暮らすものとしてみなさんが安心して暮らせることが何より大切だと考えております。みなさんの声が地区社協活動の土台（基礎）となりますので遠慮なくご意見をお聞かせください。

第5次地域福祉行動計画

住民の誰もが支えあい安心して暮らせる大砂土東地区

《基本目標》



地域福祉推進体制の整備・充実



安心・ふれあい
見守りネットワーク事業の推進



住民参加の福祉サービスの充実



地域福祉の意識の向上・啓発

《実施計画》

- ①地区社協の機能の充実
- ②地区内各関係団体との連携
- ③地域福祉ボランティアの確保と育成
- ④募金活動の推進・地区社協の財源確保

- 重点①子どもの安心・安全の推進
- 重点②孤立死を出さない見守り活動。
単身高齢者、老老介護世帯等の見守りの推進
- ③災害時の備え

- 重点①世代間交流事業の推進
- 重点②子育て世代家庭福祉の充実
- 重点③認知症に対する地域の理解促進
- 重点④日常生活の困りごとを支援する体制づくり
- ⑤高齢者の居場所・生きがい・健康づくりの支援
- ⑥障がい者の支援

- ①福祉情報の収集・福祉ニーズの把握
- ②広報活動の推進
- ③福祉講座の開催

「大砂土東地区社会福祉協議会」とは地域の福祉課題や困りごとを自分たちの問題と受けとめ「住民の誰もが支えあい安心して暮らせるまち」を目指した住民主体の任意の団体です。

退任役員表彰



宮川 里代 齊藤 威夫 小林 昇

副会長 齊藤威夫	平成22年～令和2年 11年間	理事
	令和3年～令和4年 2年間	副会長
理事 小林昇	平成21年～令和4年 14年間	
書記 宮川里代	平成19年～令和4年 16年間	

サロン紹介 パート2

ゆつたりサロン

代表 原 きよ子



- ①語りべ
- ②ケアマネージャーによる寸劇
- ③おとなの塗り絵

平成27年10月からスタートし、今年の10月で8年目を迎えることになりました。

現在25人前後の方々が参加してくださっています。

活動内容は「おとなの塗り絵」③を完成させ綴じ込むことや、ケアマネージャーによる寸劇②、語りべ・朗読①・折り紙・ゲーム・講座・四重奏等々…足を運んでくださる方々に喜んでいただけるようスタッフ同士で話し合いをしながら行っています。

又、今年度から百歳体操も加わり、ワイワイ・ガヤガヤと行っています。

参加される地域は問いません。是非一度足を運んでみてください。お待ちしております。



民生委員児童委員・主任児童委員をご存知ですか？

民生委員児童委員

担当地域で子どもたちや高齢者の見守りなどを行います。又、自立して暮らすための様々な相談や支援を行う「つなぎ役」です。

主任児童委員

子どもたちが健やかに生活できるよう、子ども育成を専門に、区域担当の民生委員児童委員と連携・協力し活動しています。

- ・民生委員児童委員は、厚生労働大臣から委嘱されたボランティアで、非常勤の特別職の地方公務員としての身分を有します。
- ・主任児童委員は、民生委員児童委員の中から厚生労働大臣に指名され、児童福祉に関する事項を専門に担当します。

編集後記

「第5次地域福祉行動計画」が令和5年4月からスタートとなりました。

今まで子どもに関する取材がなかなかできない状態の中、1ページに載せた「にこにこ広場」のように、かわいい子どもたちが集まってきています。本当に元気がもらえますね。

「子育て世代家庭福祉の充実」では、これから地区社協としてどのように子育て家庭の中に関わることができるのか、または参加してもらうことができるのかなど、問題は山積みとなっています。

地域のみなさまの様々なご意見・アイディア・ご協力をお願い致します。